

令和4年度 岡津地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>担当エリア内は遺跡や寺院が数多く存在する歴史ある地域です。また、地区センターやコミュニティハウス、スポーツセンターなどの施設が充実し、地域活動が活発に行われています。</p> <p>連合町内会を担当しているケアプラザとして各種団体の会合や催事に積極的に参加し、活動の支援を行っていきます。</p> <p>地域ケアプラザの役割について地域に十分に知ってもらえるよう、情報発信を行うと共に区役所や区社会福祉協議会と連携し、地域の課題を地域住民と一緒に考えます。</p>		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	
— 具体的な取組内容 —		
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域や関係機関の会議、自主事業等において、ケアプラザが地域の身近な総合相談の窓口であることを周知します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	オレンジプランを活用し、認知症への理解を深めるための講座を開催します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コロナ禍の影響もあり、外出の制限、人との交流の減少により、体力低下や気分の落ち込みなどから、健康状態の変化が懸念されています。高齢化の進んだエリア内のマンションに出向き、感染対策を図りつつ、少人数からでも活動のきっかけつくりのため、出前講座を行います。(介護予防教室・介護保険制度説明等)
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	広く地域に対してケアプラザの貸館業務について周知します。ケアプラザのホームページに動画を掲載し、どなたでもご覧いただけるよう工夫します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別ケースをケアマネジャーや民生委員、行政機関、医療機関、社会福祉協議会等地域で活動する方々で意見交換し、より良い支援を検討します。

◆ 事業報告・事業実績評価

<input type="checkbox"/> 振り返り
<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジのモデル実施に応募し、認知症支援について理解を深めてもらうため、認知症VR体験会や職員による寸劇等ステップアップ研修を実施しました。 ・中川地区第4期地福計画の重点項目である「子育て支援体制の構築」として数多く事業を実施しました。小学生を対象とした福祉教育や障害者理解講座等、地域の関係機関と連携し取り組みました。 ・今年度から始めた地域アセスメントを次年度も継続し、地域とのつながりを大切に事業に取り組みます。
<input type="checkbox"/> 区からのコメント
<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジ事業では、認知症サポーター養成講座や、認知症VR体験を開催し、認知症の理解を深めるだけでなく、認知症カフェのボランティア発掘にもつなげています。来年度以降も、正しい認知症理解の推進に向けた事業の展開をお願いします。 ・地区の重点取組である「子育て支援体制の構築」を軸に、子育て支援や学齢期の子どもを対象とした事業を数多く実施し、居場所支援を行うとともに交流の場を提供しています。また、地区社協や防災拠点と連携し、小学生向けの福祉講座や障害理解講座を開催しています。今後も、地区の取組に沿った事業の展開をお願いします。 ・地域の会議やサロン、シニアクラブ、地域関連行事等へ参加して地域との情報共有を行い、高齢化が進むエリアのマンションで出前講座を開催してケアプラザの周知を行うなど、顔の見える関係づくりに努めています。地域の方との情報共有や、地域アセスメントの一環として取り組んでいるまち歩きで得た発見等を地域支援に活かしていただくことを期待しています。